

2019年6月27日

各位

 アプラスフィナンシャル

【コード番号 8589 東証一部】

代表取締役社長 清水 哲朗

「マツモトキヨシグループ」の全国約 1,600 店舗で「メルペイ」取扱開始 ～ 新生銀行グループで「メルペイ」を初導入 ～

株式会社新生銀行（東京都中央区、代表取締役社長 工藤 英之、以下、「新生銀行」）のグループ会社である株式会社アプラス（東京本部：東京都千代田区、代表取締役社長 清水 哲朗、以下、「アプラス」）は、株式会社マツモトキヨシホールディングス（本社：千葉県松戸市、代表取締役社長 松本 清雄、以下、「マツモトキヨシ HD」）と国内向けモバイル決済サービス「メルペイ」^{※1}の利用で合意し、2019年6月27日（木）より、ドラッグストアの「マツモトキヨシ」をはじめとするマツモトキヨシグループの全国約 1,600 店舗で「メルペイ」の取扱を開始することになりましたのでお知らせいたします。

アプラスグループでは中期経営戦略（2019年度～2021年度）において、ペイメント事業における決済手段の多様化に対応した新規ビジネス展開と既存ビジネスの収益力強化を目指しており、これまでも中国人向けモバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」や、国内向けモバイル決済サービス「LINE Pay」、「PayPay」及び「d払い」の利用加盟店網の拡大に注力してまいりました。今般の「メルペイ」の取扱開始は、お客さまの決済手段の多様化に対応して、新たなモバイル決済サービスの取扱を開始するもので、既存ビジネスの収益力を一層強化するものです。

マツモトキヨシ HD グループは、連携子会社 13 社、関連会社 2 社により構成され、ドラッグストア・保険調剤薬局等のチェーン展開を行う小売事業を核に、卸売事業、管理サポート事業を行っており、2019年3月現在の小売店舗数は 1,654 店で、そのネットワークは 45 都道府県に広がっています。2018年10月には、当社グループとの提携により、「Alipay」の取扱を開始するなど、中国からのインバウンド需要に応えた取組みに注力しており、今般の「メルペイ」導入により、国内外のお客さまに対して、利便性を一層向上させるものです。

アプラスでは、既存の口座振替による決済やコンビニでのバーコード決済などに加え、リアル店舗向けにスマートフォンで表示されるQRコード^{※2}やバーコードを販売店の専用端末や POS レジで読み取ることで簡単に決済が完了するサービスの利用店舗網の拡大に取り組むことにより、政府が掲げるキャッシュレス決済の普及とお客さまの利便性の向上に努めてまいります。

■ 株式会社マツモトキヨシホールディングス

名 称 株式会社マツモトキヨシホールディングス

代 表 者 代表取締役社長 松本 清雄

本 社 所 在 地 千葉県松戸市新松戸東 9 番地 1

※1 フリマアプリとして日本最大のユーザー数を誇る「メルカリ」が提供しているモバイル決済サービス。

※2 「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

以上

プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アプラスフィナンシャル 総合管理部（企業戦略） 金崎 Tel.03-6630-3933